

● 未経験OK | 製薬・治験キャリア

元職種を経験を強みに CRA志望動機の書き方

元職種を経験をCRA業務の言葉へ言い換えれば、未経験からでも説得力のある志望動機は書けます。



未経験だと、志望動機に何を
書けばいいのか自信がなくて…！

採用担当者が何を見ているか
先に知れば、書くことは決まる
わ。



● 採用担当者が見る3つの評価軸

1 仕事内容の理解
CRA業務の実像を正しくつかむ

2 経験の転用
前職の力がCRA業務にどう活きるか

3 なぜその会社か
CROごとの得意領域で結ぶ

熱意だけじゃ足りないんですね…！



● 説得力を生む4つの構成要素

1 治験への関心
新薬開発に関わりたい理由

2 CRAを選ぶ理由
MR・CRCとの役割の違い

3 経験の接続
前職スキルをCRA業務へ

4 企業を選ぶ理由
その会社でなければならない根拠

型は土台よ。中身はあなたの経験を載せるの。



● 元職種別・CRAに刺さる強み

1 看護師
観察力と正確な記録の習慣

2 薬剤師
薬学知識と多職種連携

3 MR
折衝力（役割の違いに注意）

4 臨床検査技師
データの正確性への意識

5 CRC
現場を支えた開発側への視点

自分の職種の強みが見えてきました…！



● 落ちやすい志望動機の直し方



新薬に関わりたい

職種選択の理由がない → CRA固有の役割に結ぶ



御社の理念に共感

どの会社でも書ける → 注力領域や研修制度で結ぶ



改善の共通点

抽象を具体的に、業界を職種に、一般論を企業名に落とし込む

「頑張ります」は、経験という事実で支えてあげて。



● まとめ | 元職種を経験を強みに変えるCRA志望動機

- ✓ 採用担当は「仕事理解・経験転用・その会社の理由」の3軸を見ている
- ✓ 志望動機は4要素で組み立て、元職種ごとに強みの見せ方を変える
- ✓ 職務経歴書は数値と具体で裏づけ、面接は書面との一貫性を示す

まずは自分の経歴を棚卸しして、
CRAのどの業務につながるか書き出すところから始めましょう。

